

ニュースリリース

**RAFT 重合による低汚染耐熱保護フィルム用粘着剤を開発**

綜研化学株式会社(代表取締役社長: 逢坂紀行 本社: 東京都豊島区)は、可逆的付加開裂連鎖移動(RAFT)重合によるアクリル系粘着剤の重合技術を確認しました。

RAFT 重合はハロゲンや重金属を使用しないリビングラジカル重合法のひとつであり、分子量の揃った狭分散ポリマーやブロックポリマー・末端官能性ポリマー等の特徴的なポリマーを重合することができます。RAFT 重合はこれまで、重合時間や重合熱制御の面で量産性に課題がありましたが、重合条件の最適化により短時間で高重合率のポリマーを得る重合技術を確認しました。

綜研化学はアクリル系粘着剤『SK ダイン』シリーズで 300 を超える製品ラインナップを駆使し、液晶ディスプレイ・保護フィルム・各種工業用テープなど各種用途に対応しております。各分野ともに性能に対する要求は高まっていますが、耐熱保護フィルム用途では、高温熱処理工程を経ても粘着剤から被着体への汚染が少ないことが求められます。この要求は解決が難しく、長年の課題となっていました。

当社はこれまで、汚染原因である低分子成分の少ないアクリルポリマーの重合に取り組んできましたが、従来のフリーラジカル重合法では限界がありました。この課題を解決すべく、独自の高分子設計技術にRAFT 重合を取り入れ、ほぼ全てのポリマーに架橋性官能基を導入した狭分散ポリマーを開発し、低汚染耐熱保護フィルム用粘着剤を開発しました。

今回の開発品は、被着体への汚染が少ないことに加え低分子設計とすることにより、粘着剤の高固形分化によるコストダウンをご提案することが可能となります。

今後は段階的にスケールアップを進めると共に、RAFT重合ポリマーの特性を生かした他の用途へも展開してまいります。

以上

**【本件に関するお問合せ】**

※ リリース内容に関する報道関係の方からのお問い合わせ。

綜研化学株式会社 総務人事部(広報)

TEL: 03-3983-3171

E-Mail フォームから <https://www.soken-ce.co.jp/contact/form.php>

※ 製品・技術については、ホームページよりお問い合わせください。

<http://www.soken-ce.co.jp/product/PSA/>